

2022 年度（令和 4 年度）事業計画（案）について

1. 2022 年度（令和 4 年度）の事業実施方針

雇用失業情勢については、令和元年まで順調に推移していましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、著しく悪化しました。令和 3 年秋頃からは、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、ようやく経済活動が再開できると思われていた矢先に、新たにオミクロン株が猛威をふるい、再度社会経済の悪化が懸念されているところです。

このような状況は、就労困難者等にも大きな影響を与え、これまで以上に希望する就労の実現が難しくなることや、複合的な課題を抱えるケースが増加すること等が想定されます。

こうした現下の雇用失業情勢や社会情勢、未来における不安要素も踏まえ、2022 年度はこれまで以上に、きめ細やかな相談対応を実施していくほか、無料職業紹介事業等、他の事業との連携を強化し、就労に結びつく具体的施策を実施していく予定です。

また、第 3 次地域就労支援基本計画に記載した事業内容を具体的に推進していくため、関係機関との連携を強化し、円滑な事業実施に努めます。

2. 2022 年度 地域就労支援事業予算の概要

(単位:円)

事業名称等	2022 年度予算額(案) (2021 年度予算額)	事業概要
地域就労支援基本計画 推進にかかる経費	213,000 (379,000)	地域就労支援基本計画の円滑な推進を図るため、関係機関・団体により構成される地域就労支援基本計画推進委員会を運営し、基本計画に基づく事業の効果的な推進について、検討を行う。
地域就労支援コーディネータ ー活動	16,355,000 (16,355,000)	就労困難者等を対象に地域就労支援コーディネーターが一人ひとりの状況に応じた就労支援メニューを提案し、就労阻害要因を克服することで就労の実現をめざす。
職業能力開発	1,450,000 (1,450,000)	就労困難者等が希望する就労を実現するためのスキルアップを図ることを目的として、各種講座やセミナーを開催する。
雇用・就労機会の創出	265,000 (298,000)	企業への啓発セミナー(シンポジウム)等を実施し、就労困難者等の就労機会の拡大を図る。
合計	18,283,000 (18,482,000)	前年度比 98.9%

3. 2022 年度事業計画および年間スケジュール

【地域就労支援基本計画推進にかかる会議】

会議名	開催目的	開催予定時期
地域就労支援基本 計画推進委員会	第 3 次八尾市地域就労支援基本計画の総合的・計画的な推進体制を整備し、効果的な事業推進を検討することを目的とする。	7 月・2 月 (年 2 回)
相談員連絡会議	地域就労支援センターの相談業務を円滑に実施するため、知識・情報の共有化を図り、相談員相互の協力体制を構築することを目的とする。	第 3 木曜日 (年 7 回程度)
ケース検討会議	地域就労支援事業における就労困難者等の個別ケースについて、関係機関が連携を図り、就労阻害要因の解消に向けた支援策を検討することを目的とする。	随時

【地域就労支援コーディネーター活動(相談事業)】

センター名	相談時間	従事者数
中央地域就労支援センター (ワークサポートセンター内)	月曜～金曜 午前10時～午後6時	2名
桂地域就労支援センター(桂人権コミセン内) 安中地域就労支援センター(安中人権コミセン内) 龍華地域就労支援センター(龍華コミセン内) 山本地域就労支援センター(山本コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	各1名

【職業能力開発等】

事業名	内 容	対象者	開催予定時期
個人対応パソコン講座	ワードやエクセルの基本を体系的に学び、事務職として働くための実践力を身につけることを目的とした講座	各地域就労支援センターより誘導された就労困難者等	6月～3月
介護職員初任者研修	介護施設等での就労に必要な資格を取得するための講座	求職者全般	10月～1月
就職支援セミナー	履歴書の書き方や面接の受け方、また就職するために必要なビジネスマナー等を学ぶ講座	若年者を中心とした求職者全般	5月・3月 (年2回)
就労訓練	コミュニケーション能力の向上や体力向上をめざした職場訓練	コミュニケーション能力等に課題のある就労困難者等	随時
社会的居場所 (パーソナル・サポート事業)	居場所の提供を通じたコミュニケーション能力の向上のための訓練、外国人市民等への日本語訓練、家族に対する居場所の提供やセミナーの実施	コミュニケーション能力等に課題のある就労困難者及びその家族等	(就労困難者等) 毎週木曜日 (家族等) 随時

【雇用・就労機会の創出】

事業名	内 容	対象者	開催予定時期
障がい者雇用を 考える集い	障がい者雇用支援月間の取 組みとして、障がい者雇用を 促進させるためのシンポジウ ム及び障がい者向け一般就 労の会社説明会・面接会の 開催	事業所人事担 当者、一般就 労を希望する 障がい者、そ の他関心のある方	9 月
就職フェアやお・ かしわら (無料職業紹介事業)	八尾市・柏原市内事業所を 中心とした就職面接会等を 開催し、就労の機会を提供	就労困難者等 を含む求職者 全般	10 月
会社説明会・面接会 及び職業紹介 (無料職業紹介事業)	八尾市無料職業紹介所及び 八尾商工会議所主催の就職 面接会等を開催するととも に、就労困難者等に対し個 別に職業紹介を実施	就労困難者等 を含む求職者 全般	年 5 回程度

※その他、無料職業紹介事業において、就労困難者等を主な対象とした面接会の開催を検討

4. 2022 年度事業計画の重点内容

就労困難者等が希望する就労を実現するためには、第 3 次地域就労支援基本計画(以下「第 3 次基本計画」という。)において明記した無料職業紹介事業やパーソナル・サポート事業との連携等、本市や関係機関が実施するさまざまな事業との連携が欠かせません。

2022 年度(令和 4 年度)においては、第 3 次基本計画において明記した他事業との連携について、具体的に推進していくことを最重点内容とし、企業等に向けた地域就労支援事業説明パンフレットの作成、八尾市無料職業紹介所担当者が企業を訪問した際の地域就労支援事業についての説明や生活困窮者自立支援事業に基づく認定就労訓練事業への協力依頼、認定就労訓練事業に係る優先受注制度の構築、地域就労支援コーディネーターと無料職業紹介所が連携した個別求人開拓、青少年会館を活用した就労支援の実施等に取り組んでまいります。

また、地域就労支援コーディネーターによる丁寧な相談支援や、企業等に対する就労困難者等の就労実現に資する制度の周知や環境整備の啓発についても、引き続き取り組んでまいります。